

平成19年度 入学試験問題(前期日程)

数 学

(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C)

試験時間 120分

理学部(数理情報科学科)

問題冊子 問題…… 1 ~ 4 ページ…… 1 ~ 2
解答用紙…… 4枚
下書用紙…… 1枚

配点…表示のとおり。

注 意 事 項

1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験中に、問題冊子・解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び下書用紙の不備等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 各解答用紙に受験番号を記入すること。
なお、解答用紙には、必要事項以外は記入しないこと。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入すること。
5. 解答用紙の各ページは、切り離さないこと。
6. 配布された解答用紙は、持ち帰らないこと。
7. 試験終了後、問題冊子・下書用紙は持ち帰ること。
8. 試験終了後、指示があるまでは退室しないこと。

1 a は定数とする。

$$f(\theta) = a(\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta) - (\sqrt{3}\sin 2\theta + \cos 2\theta) + a + 1$$

について、次の問いに答えよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \pi$ とする。

- (1) $\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta$ を $r\sin(\theta + \alpha)$ の形に変形せよ。ただし、 $r > 0$ とする。
- (2) 関数 $y = \sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta$ のグラフの概形をかけ。
- (3) $t = \sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta$ とおくと、 $f(\theta)$ を t を用いて表せ。
- (4) 方程式 $f(\theta) = 0$ が相異なる 3 つの実数解をもつような a の範囲を求めよ。

(130 点)

2 3 個の空間ベクトル \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} は原点に始点をもつ長さ 1 のベクトルである。これらの内積の和

$$t = \vec{a} \cdot \vec{b} + \vec{b} \cdot \vec{c} + \vec{c} \cdot \vec{a}$$

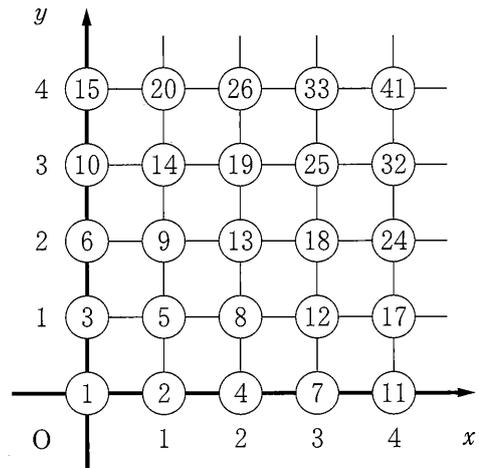
について、次の問いに答えよ。

- (1) \vec{b} , \vec{c} を固定して、 \vec{a} のみを動かす。このとき、 t の最小値は $\vec{b} \cdot \vec{c} - |\vec{b} + \vec{c}|$ であることを示せ。
- (2) \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を自由に動かしたときの t の最小値を求めよ。
- (3) (2) の最小値を与えるベクトル \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} の終点はどのような 3 角形を作るか。

(120 点)

3 xy 平面で, x 座標, y 座標がともに整数である点を格子点とよぶ。 $x \geq 0, y \geq 0$ の範囲にあるすべての格子点 (m, n) に, 右図のような規則で番号をふる。ただし, 右図において, \bigcirc の中の数字がその格子点の番号である。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) 格子点 $(0, n)$ の番号を n を用いて表せ。
- (2) 格子点 (m, n) の番号を m, n を用いて表せ。
- (3) 番号が 2007 となる格子点の座標を求めよ。



(130 点)

4 整数 $n (n \geq 0)$ に対して $S_n = \int_1^e (\log x)^n dx$ とおく。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) $x(\log x)^n$ の導関数を求めることにより, $S_n = e - nS_{n-1} (n \geq 1)$ であることを示せ。
- (2) 初項 $a_1 = 0$, 漸化式 $a_n = 1 - na_{n-1} (n \geq 2)$ を満足する数列 $\{a_n\}$ を用いて, $S_n (n \geq 1)$ は次のように表せることを数学的帰納法を用いて示せ。

$$S_n = a_n e + (-1)^{n+1} n!$$

- (3) (2) の数列 $\{a_n\}$ は次を満足することを示せ。

$$\frac{(-1)^n a_n}{n!} = \sum_{k=2}^n \frac{(-1)^k}{k!} \quad (n \geq 2)$$

- (4) $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{S_n}{n!} = 0$ を示し, それを用いて, 次が成り立つことを示せ。

$$e^{-1} = \sum_{n=2}^{\infty} \frac{(-1)^n}{n!}$$

(120 点)